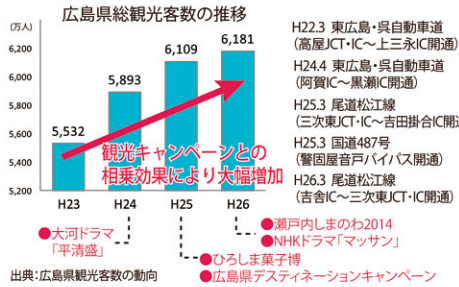


広島県道路整備計画2011のストック効果 (H23~H27)

尾道松江線、東広島呉自動車道の全線開通により、井桁状の高速道路ネットワークが形成。産業・観光面等、県全域で様々な効果があらわれはじめています。

県内全域で観光客数が増加



集客・交流機能の強化

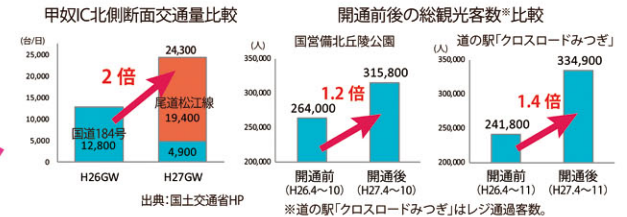


中山間地域の地域力強化に貢献

林業団地から木材集荷施設や製材施設へのアクセスを改善することで、効率的な木材流通体制の構築に寄与しています。



尾道松江線沿線のヒト・モノの交流が活発に



集客・交流機能の強化

災害に強い道路ネットワークの構築

土砂災害の円滑な復旧に寄与した高速道路網

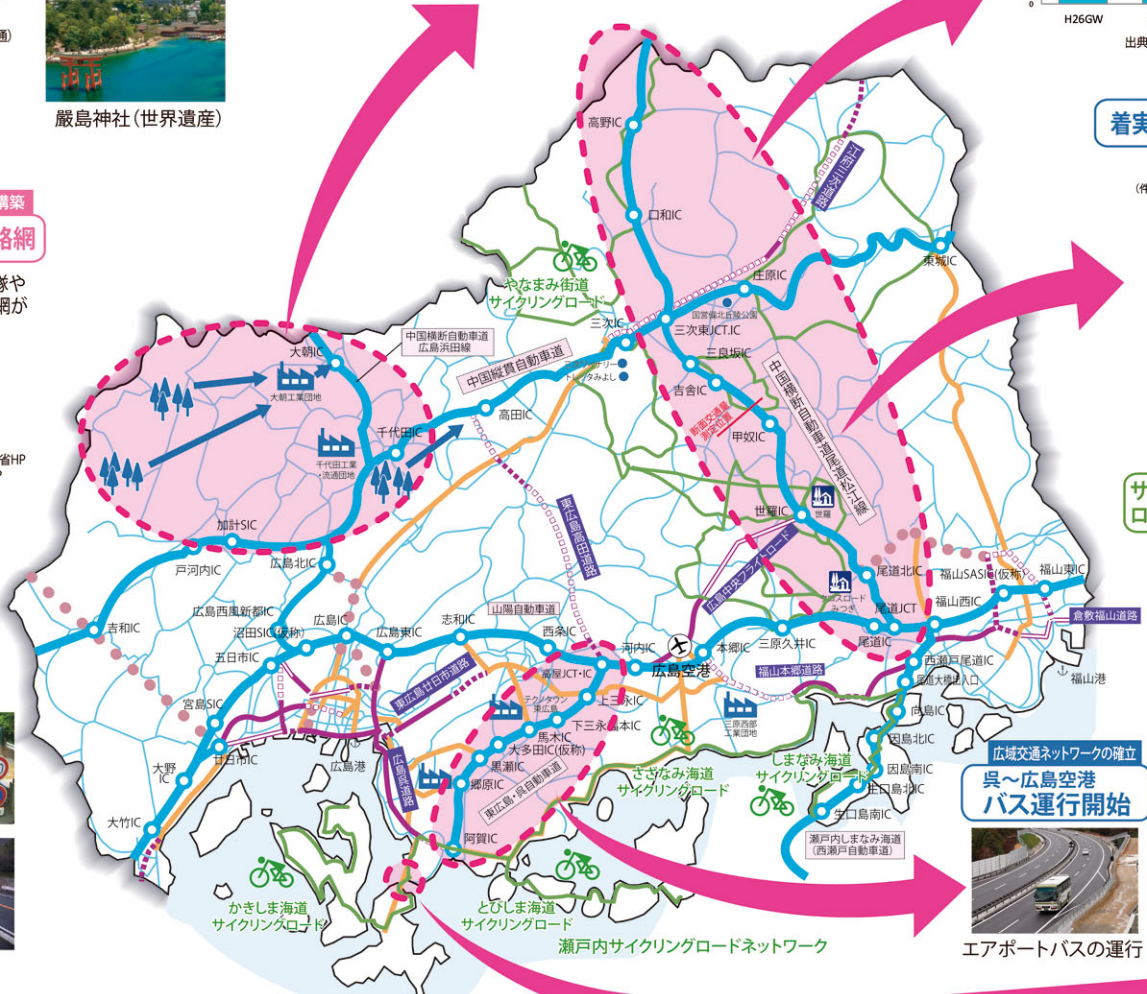
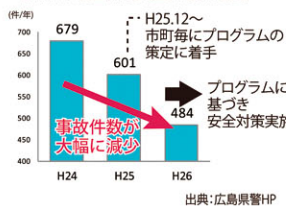
平成26年8月20日豪雨災害復旧に、全国各地からの自衛隊や消防等の災害派遣、物資の輸送、土砂撤出等に高速道路網が大きく貢献しました。



安心できる道路空間の形成

通学路交通安全プログラム要対策箇所の整備による子供の交通事故件数の減少

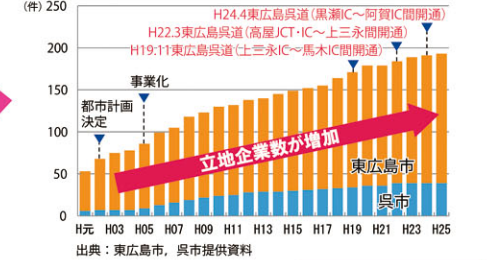
県内における子供の交通事故発生件数の推移



広域交通ネットワークの確立

着実に企業立地が進む東広島・呉自動車道沿線地域

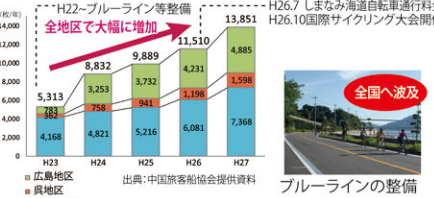
東広島・呉自動車道沿線の工業団地の立地企業数の推移



道路機能の有効活用

サイクリストの聖地へ「瀬戸内しまなみ海道サイクリングロード」&「やまなみ街道サイクリングロード」

せとうちサイクルーズPASS販売数の推移 (4月~11月)



広域交通ネットワークの確立

呉～広島空港バス運行開始



広域交通ネットワークの確立

渋滞の解消「警固屋音戸BP (第二音戸大橋)」

